



報道関係各位

株式会社シャトレゼホールディングス

NEWS RELEASE

2026年5月27日

シャトレゼベルフォーレワイナリー 「山梨マスカット・ベリーA樽貯蔵2024」が インターナショナル・ワイン・チャレンジ2026で 金賞受賞

シャトレゼホールディングスのグループ会社である、株式会社シャトレゼベルフォーレワイナリー（代表取締役社長：大森武史）の勝沼ワイナリーで醸造された「山梨マスカット・ベリーA樽貯蔵2024」が、世界有数のワインコンクール「インターナショナル・ワイン・チャレンジ（International Wine Challenge：IWC）」において、金賞を受賞いたしました。

「インターナショナル・ワイン・チャレンジ（International Wine Challenge）」は、イギリスで開催される世界最大級のワインコンクールの一つです。約50か国から数千本が出品され、専門家によるブラインドテイスティングで厳正に審査されます。本年は、日本ワインとして8本が金賞（ICON3本を含む）を受賞しており、その一つとしてシャトレゼベルフォーレワイナリーの「山梨マスカット・ベリーA樽貯蔵2024」が選ばれました。



「山梨マスカット・ベリーA樽貯蔵2024」

■IWC2026 金賞受賞ワイン「山梨マスカット・ベリーA樽貯蔵2024」

山梨県韮崎市穂坂地区産のマスカット・ベリーAを使用し、オーク樽で熟成した赤ワインです。生き生きとした酸味と澄んだ果実味に、樽由来の複雑さとほのかな渋味が調和した、洗練された味わいに仕上がっています。

※現在は、シャトレゼおよびYATSUDOKI各店舗でのお取扱いはございません。

勝沼ワイナリーにて数量限定で販売しております。

【審査員のテイスティングコメント】

フレッシュで生き生きとした香り。ブラックチェリーとバラの花びらのアロマが感じられます。口に含むと、中盤でジューシーな味わいが広がり、生き生きとした酸味と繊細なタンニンが感じられます。余韻も長く続きます。

■シャトレゼベルフォーレワイナリー 勝沼ワイナリー工場長 戸澤一幸 コメント

このたび、ロンドンで開催された歴史と権威あるインターナショナル・ワイン・チャレンジ 2026において「山梨マスカット・ベリーA 樽貯蔵 2024」が金賞を受賞いたしました。ブドウを供給いただいた農家の皆さん、醸造に携わったワイナリースタッフ、このワイン製造に関わってくださった全ての方々に、心より感謝申し上げます。

交配により品種改良された、日本を代表する赤ワイン用のマスカット・ベリーA種ブドウによるワインは、世界のワインコンクールでなかなか高評価獲得が容易ではなかったのですが、今回のコンクールで金賞を受賞したことは私たちにとって大きな自信となりました。

今回の受賞は、小ロットで仕込み方法を検証しながらデータを積み重ねた取り組みが実を結んだ結果であり、スタッフ一同、大変嬉しく思っております。今後も現状に満足して立ち止まることなく、挑戦を重ねながら、引き続き魅力的なワインをお届けできるよう励んでまいります。

■シャトレゼベルフォーレワイナリー 勝沼ワイナリーについて

お菓子のシャトレゼのグループのワイナリーとして2000年より醸造を開始。シャトレゼの創業地でもある日本一のぶどう・ワインの産地「勝沼」で、『厳選した“山梨県産葡萄”を真心込めて丁寧に醸造する』収穫の喜びをともに分かち合い、基本の部分を大切にしたいワイン造りに取り組んでいきたいと考えております。

会社概要

会社名：株式会社シャトレゼホールディングス

代表者：代表取締役社長 齊藤貴子

従業員数：連結 4,600名

事業内容：菓子、ワイナリー、ホテル、ゴルフなどの各事業を中心とした企業グループの企画・管理

事業所：本社工場 山梨県甲府市下曾根町 3440-1

創業：1954年（昭和29年）12月20日

URL：<https://www.chateraisgroup.jp/>

会社名：株式会社シャトレゼベルフォーレワイナリー

代表者：代表取締役社長 大森武史

事業内容：果実酒、リキュール、甘味果実酒、清涼飲料水の製造・販売

事業所：本社所在地 山梨県甲斐市下今井 1954

勝沼ワイナリー 山梨県甲州市勝沼町綿塚 577

URL：<http://www.belle-foret.co.jp/>